



「友愛とみどりと根性の加治木小」

加治木の風

令和5年度 学校だより No.8

始良市立加治木小学校

令和5年 11月10日

加治木小学校ブログ →

TEL:62-3156 FAX:62-2657



『いつも心にヒマワリを』を ～11月是人権旬間～



校長 横濱 郁代

本校では、魅力ある学校の実現のために、「人権・学力・安全が保障され、安心して学ぶことのできる学校」を目指しています。そして、その一環として今月6日から19日を入権旬間とし、人権意識を高揚するための活動に重点的に取り組んでいます。

相手と「合わない」ことを理由に、大人社会でもトラブルが発生すると聞きます。学校生活では、大人が手伝ってトラブルを解決したり予防をしたりすることができますが、年齢が上がり交流範囲が広がるにつれて、そうもいかなくなることは誰でも予想がつきます。ですから、大人が指導する(児童自身が考え身に付ける)ことは、知識的な理解・心情面の理解と併せて、合わない人を受け入れ認める言動、具体的には「あいさつをする」「困っていたら手伝う」等、相手を尊重する態度、対応力です。

学校で生じるトラブルのきっかけの多くが、右記の言動。**いたずら・いじり・いじわる・いやがらせ**で、これらの継続や繰り返しがいじめにつながった事案もあります。子供たちは、メディアの映像により、面白おかしいと勘違いさせられていることもあると思います。相手や周囲の人の人権を侵害する言動につながらないように、また、SOS 発信とそのキャッチをするよう、学校と家庭で協力し、児童・職員・保護者の信頼関係を構築していきましょう。

この機会に、お子様との会話の中で日常生活における偏見や差別について、相手の立場に立った感じ方や考え方、差別しない言動等も話題にしていただければ幸いです。学校が大切にしているのは、「Mom の姿勢」です。ご参考になさってください。

暦の上では立冬を過ぎましたが、心には常に人権の花「ヒマワリ」が咲いていることを願います。ヒマワリの花言葉は、「あなただけ見つめる」「あなたはすばらしい」です。「あいさつ」「手伝い」等の相手を尊重する行動に、ヒマワリのような笑顔がプラスできると最高ですね。

★ 注意！ 5つの□ ★

- | | |
|---|-------|
| 1 | いたずら |
| 2 | いじり |
| 3 | いじわる |
| 4 | いやがらせ |
| 5 | いじめ |



★ 大切にしよう Mom の姿勢 ★

M : 「見つめる」 違和感を感じ取る

O : 「思いをめぐらす」 内面の感情に思いを巡らす

m : 「向き合う」 悩みや不安・課題に向き合う

「性的マイノリティ」「LGBTQ」という言葉が取り上げられる機会も増え、性の多様性の理解も深まっています。相談事がございましたら、学校の職員(相談しやすい職員)へご連絡ください。